

# 第4回 竹野地域 デザイン懇談会を開催しました

「第4回竹野地域デザイン懇談会」を、10月16日（土）竹野地区コミュニティセンターで開催しました。「地域デザイン懇談会」とは、地域に必要な施設・公共サービスの提供機能について、市民の方々と一緒に議論する場です。

今回の懇談会では、第3回（8/3開催）において、参加者の皆さまに「集約・統合すべき役割・機能」「利用者にとってのメリット」等について議論を行っていただきましたので、その結果について報告を行いました。

次に、年代別グループに分かれ、第3回で議論した施設について機能・役割を別施設に移転し、複合化・多機能化するなら、どのような施設形態があり得るかを検討していただきました。今回は、実際に施設の図面を用いて、複合化・多機能化した場合の効果や利用者増に繋がる新たなサービスについても議論を深め、最後にグループワークでの結果を発表し、全体で共有しました。

## 懇談会の様子



## 第5回地域デザイン懇談会の開催について

### 【第5回開催日時】

日時：2021年11月20日（土）午前10時から

場所：中竹野地区コミュニティセンター

### 【傍聴について】

傍聴をご希望される方は、竹野振興局地域振興課へお申し込みください。

- (1) 対象者：竹野地域に在住、もしくは在勤の方
- (2) 定員：10名まで（定員になり次第、申込受付は終了します。）
- (3) 申込先：電話番号 47-1111 Eメール：takeno-chiiki@city.toyooka.lg.jp
- (4) 申込時連絡内容：① 氏名 ② 住所 ③ 連絡先電話番号
- (5) 申込期限：2021年11月19日（金）

# 参加者の皆さまからの意見の一部を紹介します

## Aグループ

- 竹野B & G海洋センター
  - ・竹野地域にスポーツ施設は必要。
  - ・小中一貫校となった場合、竹野小跡地にB & Gの代替施設があれば良い。新しいプールもある。
- 竹野子育てセンター
  - ・子どもがいれば必ず関わるので必要。
  - ・健康福祉センターに機能移転が可能では。
  - ・健康福祉センターへ機能移転した場合、こども園の園庭を使用することは可能か。

## Bグループ

- 竹野B & G海洋センター
  - ・体育館機能は中竹野にある方が好ましい。
  - ・今の場所は携帯電話が繋がりにくく、非常時困難。
  - ・企業による一元管理。
- 竹野北前館
  - ・何の施設かわかるよう道路側にのぼりを立ててみては。
  - ・フィットネスの設備があれば温泉との相乗効果。
  - ・1階を観光インフォメーションセンターに、2階を観光協会事務局に。

## Cグループ

- 竹野南小学校
  - ・跡地をデイサービスや介護施設として利用。
- 中竹野小学校
  - ・跡地を道の駅や宿泊施設、研修施設として利用。
- 東大谷野外活動施設（たけのこ村）
  - ・無くなってほしくない。
  - ・整地され、安全であれば人は来る。
  - ・鉱山跡とセットで観光に利用できれば。

## Dグループ

- 竹野観光センター
  - ・観光なのに土日閉まっているのは良くないのでは。
- 竹野川湊館
  - ・憩いの場になっている。
  - ・観光客へのPRが必要、入場料も検討すべき。
- 竹野北前館
  - ・PRが必要、飲食店に地元の人を入れたらどうか。
  - ・1階事務室を観光センターにしてはどうか。

### ◇ご意見・ご感想◇

- ・小学校は地域の要となる場所であり、無くなるのは住民として寂しいので、新たな活用のあり方の議論が深められたらうれしい。
- ・交通と施設の関係を考えていかねばならないと思った。話し合いの時間がもっと必要だと思う。
- ・未来に向かって、町にとって、本当に必要なもの・ことを考えていただきたい。
- ・回を重ねるごとに話がだんだん強くなり、意見が多く出るようになり、良いと思う。
- ・施設の機能を図面を確認しながら考えることが出来た。

【参加者アンケートより】

当日の配布資料など、詳細は市ホームページをご覧ください。

### 【お問い合わせ先】

公共施設マネジメント推進室 電話 21-9129  
竹野振興局 地域振興課 電話 47-1111